



民間企業や自治体などの連携による SAFの認知拡大の取り組みについて

Enhancing planetary health

2025年1月31日

日揮ホールディングス株式会社

サステナビリティ協創ユニット

SAF事業チームプログラムマネージャー

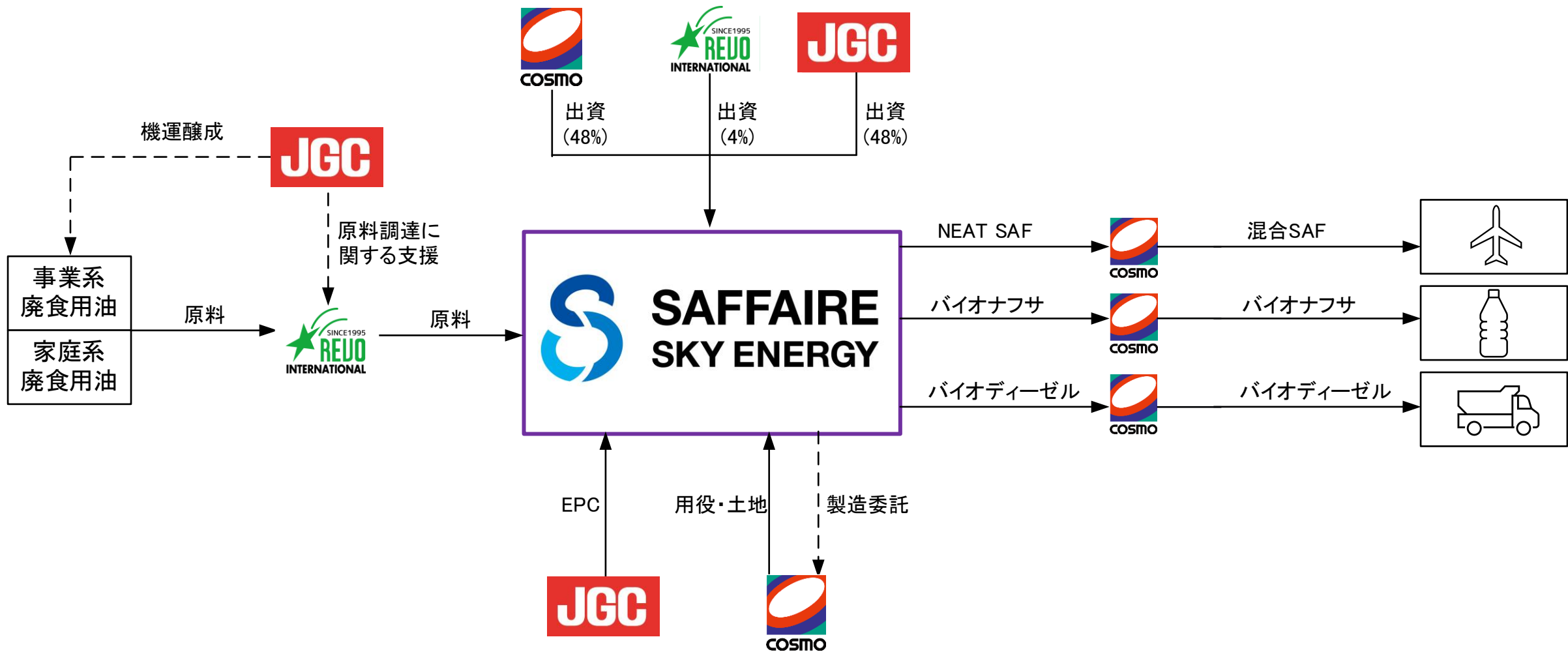
西村 勇毅

日揮グループが取り組む国産SAF製造事業



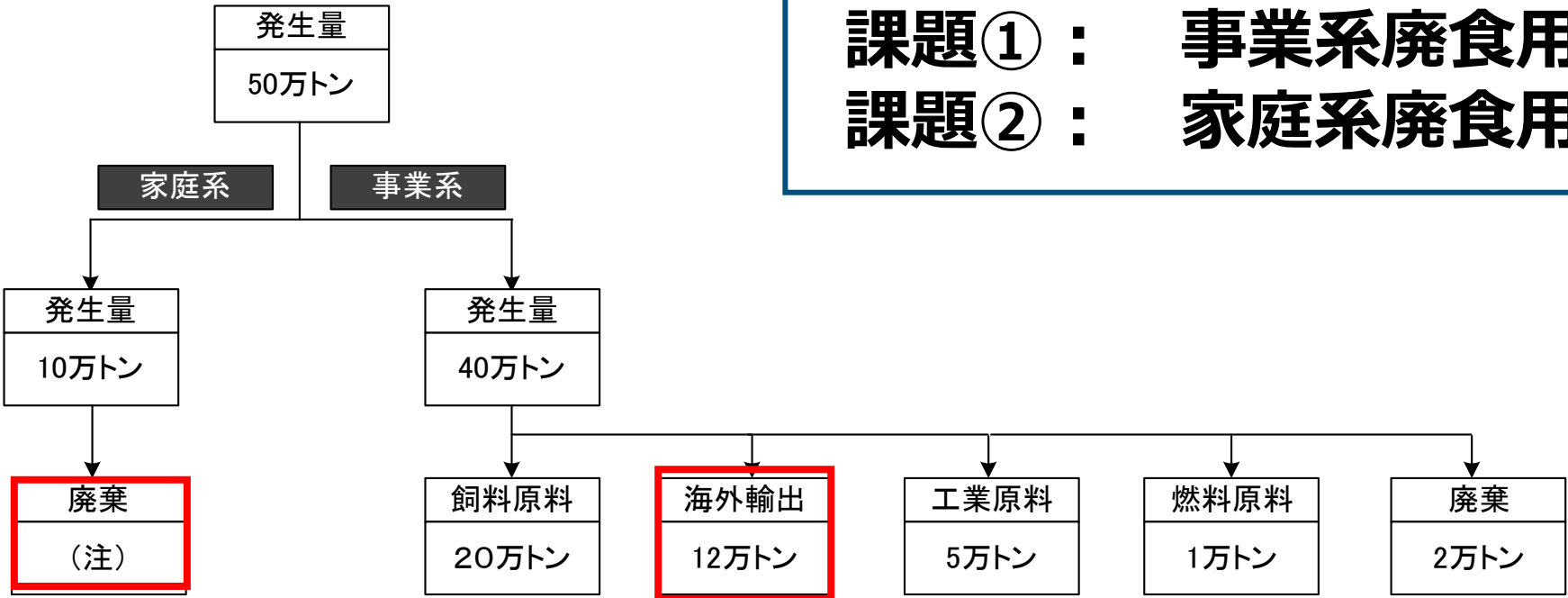
- 2021年、NEDOの助成事業に「国産廃食用油を原料とするSAF製造サプライチェーンモデルの構築」事業として採択
- 上記3社共同出資にて国産SAFの製造事業会社「**SAFFAIRE SKY ENERGY (サファイアスカイエナジー)**」を設立

事業スキーム



国内廃食用油の現状

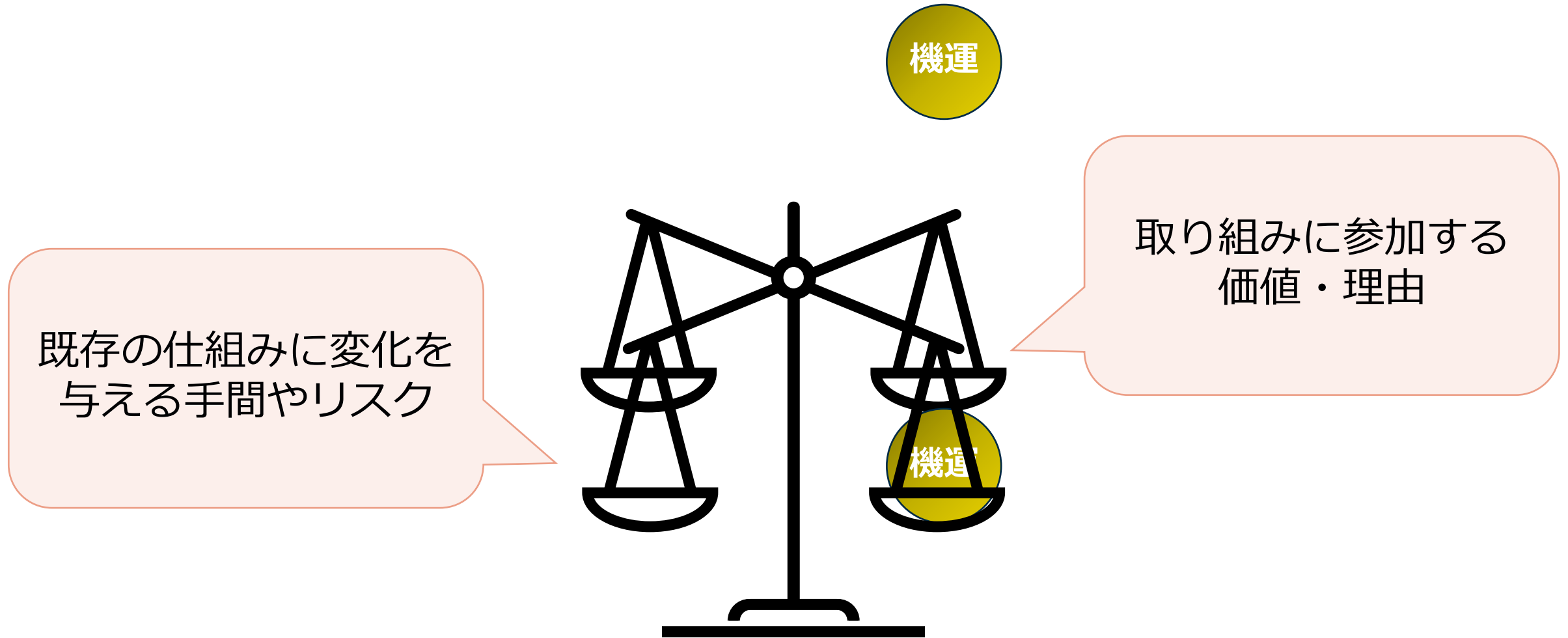
課題①： 事業系廃食用油の国内資源循環
課題②： 家庭系廃食用油の資源化



注：9割以上は廃棄されていると言われている

トータル 20万トン以上 >> サファイアプロジェクトの必要量 3万トン

機運醸成の必要性



資源循環による脱炭素化社会の実現を目指して



今、世界で話題の!持続可能な次世代航空燃料^{サフ}SAFを製造
FRY to FLY Project

飲食店・ホテル・イベント・家庭などから出た使用済み油を回収!

→ 環境に優しいバイオ燃料SAFにリサイクルします!

fry to fly project

検索

Fry to Fly Project (本日時点全191団体)



※一部ロゴ未掲載

Fry to Fly Project取り組み事例



「東京 油で空飛ぶ 大作戦」キャンペーン開始イベント

左から全日本空輸株式会社代表取締役社長 井上 慎一様、
日揮HD 代表取締役会長CEO 佐藤 雅之、東京都知事 小池
百合子様、日本航空株式会社 代表取締役社長 赤坂 祐二様



日本橋京橋祭りでのパレード参加

Fry to Fly Project取り組み事例

大規模マンションでの回収および住民向け周知イベントの実施
(野村不動産株式会社)



自治体イベントでの廃食用油回収・周知 (各自治体)



ガソリンスタンドでの廃食用油回収
(コスモ石油株式会社)



商業施設および施設イベントでの廃食用油回収・周知
(三菱地所株式会社・株式会社大丸松坂屋百貨店)



Fry to Fly Project取り組み事例

学校での出前授業（合同会社SAFFAIRE SKY ENERGY）



電車内および駅コンコースでの周知（東京地下鉄株式会社）



イベントの実施および機内誌 SNSなどの媒体による周知
（日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、スカイマーク株式会社）



イオンモールでの家庭系廃食用油回収
（イオンモール株式会社、関西エアポート株式会社）



SAFをつくる・つかうということの意味



